

『建築学会の技術者倫理教材』講習会

＜主催＞(社)日本建築学会 倫理委員会

＜後援(予定)＞(社)応用物理学会、(社)化学工学会、九州工学教育協会、九州コンクリート研究会、九州ファシリテイマネジメント協会、(社)空気調和・衛生工学会、(社)建築業協会、(社)地盤工学会、(社)電気学会、(社)電子情報通信学会、(社)土木学会、(社)日本化学会、(社)日本機械学会、(社)日本技術士会、(社)日本建築家協会、(社)日本建築構造技術者協会、(社)日本コンクリート工学協会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築設備技術者協会、(社)日本原子力学会、(社)日本工学アカデミー、(社)日本工学教育協会、(社)日本造園学会、(社)日本都市計画学会(以上五十音順)

技術には、科学・技術的なリスク(不確実性)あるいは完全な因果関係の中で議論できない領域があり、専門的知識だけでは判断できない問題が存在する。このような問題に直面した場合、プロフェッショナルエンジニアは適切な情報と理性的な熟考をもとに、自らの判断・責任に基づいて行動しなければならない。技術者は自らの社会的責任を知り、直面する倫理的ジレンマに対して厳しく対峙する高度な倫理観の醸成が求められている。

本会には、基礎的な倫理観を学ぶ入門書として『建築倫理用教材』(2003)があるが、耐震強度偽装事件を契機として、さらに「技術者倫理教材の刊行と倫理研修の実施」が計画され、また『健全な設計・生産システム構築のための提言・解説』(2006.9)においても「倫理プログラムの構築・充実」が強調されている。

こうした背景のもと、建築等の技術者の実務において倫理的諸問題を考えるためのツールとして、あるいは技術者倫理を教育システムの中に組み込んでいくための一助として、このたび『建築学会の技術者倫理教材』を刊行し、刊行趣旨に沿った講習会を企画した。本講習会では、技術の中に含まれる倫理について明確に解説し、さらに具体的な事例によって倫理的意思決定のプロセスを実感していただくことが意図されている。また、理解の程度を推量する指標として技術士試験、FE試験の解説も行われる。

技術者倫理の重要性が、技術者や将来の技術者たる学生諸君に十分に理解されているとは言い難い状況のなかで、本講習会が技術者倫理の正しい理解と普及の一助となることを望む。建築家をはじめ、構造・設備技術者、将来の建築家・技術者たる学生諸君、および彼らを育成する教員各位に、奮ってご参加いただきたい。

1. 開催地・期日・会場および参加申込先

開催地	期日	定員	会場	申込先	参加費支払い方法・振込先
福岡	6月11日 (木)	100名	福岡建設会館 701.702会議室 (福岡市博多区博多駅東 3-14-18)	日本建築学会 九州支部 「技術者倫理教材」講習会 係 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-14-18 福岡建設会館6階 TEL092-418-1611	銀行振込のみ ・福岡銀行 博多駅前支店 普通預金口座 2250807 社団法人 日本建築学会九州支部
東京	6月15日 (月)	150名	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	日本建築学会 総務G 「技術者倫理教材」講習会 係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL03-3456-2057	銀行振込または現金書留 ・三菱東京UFJ銀行 京橋支店 普通預金口座 2318455 社団法人 日本建築学会
大阪	6月25日 (木)	100名	大阪科学技術センター 401会議室 (大阪市西区靱本町 1-8-4)	日本建築学会 近畿支部 「技術者倫理教材」講習会 係 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター TEL06-6443-0538	銀行振込または郵便振替 ・三井住友銀行 大阪本店営業部 普通預金口座 4481226 ・ゆうちょ銀行 14100-90203811 社団法人 日本建築学会近畿支部

2. 参加費(テキスト代含む)

- (1) 日本建築学会会員 6,000 円、 (2) 登録メンバー 7,000 円、 (3) 後援団体会員 8,000 円、
(4) 上記以外 11,000 円

*登録メンバー：会員外で本会「能力開発支援制度」に登録された方。 <http://www.aij.or.jp/jpn/cpd/>

3. テキスト 『建築学会の技術者倫理教材』（新刊）

<目次> 第1章：典型規範、第2章：責任の倫理、第3章：技術者の行動原則、第4章：リスク管理責任、第5章：説明責任、第6章：法令遵守、第7章：内部告発、第8章：技術の利用に伴うリスク管理に関する事例、第9章：法令遵守・説明責任に関する事項、第10章：倫理的意思決定に関する事例、第11章：典型倫理問題演習、第12章：技術者の責任問題演習、第13章：リスク管理問題演習、第14章：法令遵守・説明責任問題演習、第15章：倫理的意思決定問題演習

4. プログラム

時間	13:30～13:45	13:45～14:15	14:15～15:45	15:45～16:00	16:00～16:30	16:30～17:00
内容	趣旨説明・経緯説明	倫理教育の現状	第1章～第7章	休憩	第8章～第10章	第11～第15章
講師	高橋信之 (倫理委員会委員長, 早稲田大学教授)	石川孝重(東京・大阪) (日本女子大学教授) 平田京子(福岡) (日本女子大学准教授)	松藤泰典 (北九州市立 大学教授)		増田幸宏 (早稲田大学高等研究所 准教授)	高巢幸二 (北九州市立大学 准教授)

5. 申込み方法

参加費をお支払いのうえ、下記の「参加申込書」にてお申し込みください。

電話での申し込みは受け付けておりません。

「建築学会の技術者倫理教材（新刊）」講習会 参加申込書

参加会場	<input type="checkbox"/> 福岡会場（6月11日）、 <input type="checkbox"/> 東京会場（6月15日）、 <input type="checkbox"/> 大阪会場（6月25日）		
フリガナ氏名		日本建築学会 会員番号	
会員区分	<input type="checkbox"/> 建築学会会員（個人、法人・賛助*）、 <input type="checkbox"/> CPD登録メンバー、 <input type="checkbox"/> 後援団体会員（団体名）、 <input type="checkbox"/> 会員外		
勤務先名		所属部署	
所在地	〒		
	電話	FAX	E-mail

参加費	円 *支払い方法は会場によって異なりますのでご注意ください。			
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込：指定口座に入金の上、申込書（振込依頼銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留：申込書と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し参加券と領収書をお送りします。			
振込元 *振込明細書コピー貼付可	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼人(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 *他と合算送金の場合は通信欄へ内訳を記入ください。		

*当該区分の□にしを記入してください。法人会員・賛助会員は1□につき1名を会員扱いとします。参加費の払い戻しはいたしません。振込手数料等は申込者にてご負担願います。

*同一組織での複数名によるお申し込みの際には、参加者全員の①氏名、②会員番号、③会員区分を別記のうえ申込書に添付していただければ、申込書は1枚で結構です。